

ほしがみね☆みんなの食堂のご紹介

今回は、星ヶ峯で活動しておられる、「ほしがみね☆みんなの食堂」の田中さんから写真とコメントを頂きました。「こども食堂とは、子どもが一人でも安心して来られる無料又は低額の食堂です。現在、ボランティアの方々が、善意で提供された食材等を元に、工夫を凝らしながら温かい活動をしています。気になる子ども食堂がありましたら、気軽にのぞいてみてはいかかでしょうか?」と鹿児島市こども福祉課のホームページに書かれています。ここに登録されているこども食堂は現在20程度です。わが星ヶ峯では「ほしがみね☆みんなの食堂」が早くから掲載されています。

コロナ禍でますます生活しにくくなっています。そんな中、ほしがみね☆みんなの食堂はお悩みのある方や孤独を感じいらっしゃる方へ「独りじゃないよ」の思いを届けたいと活動しています。

桜会集会所には無料の学習会やフードパントリーなどで大変お世話になっています。昨年のミニ夏祭りには多くの方にご参加いただきました。

いろいろな企画を行っています。ぜひ、お気軽にお電話ください。困りごとの解決に向けて専門家と考えます。



写真は、ミニ夏祭りの様子です。ヨーヨーすくいやかき水など色々な催しがありました。

(桜会集会所にて)



編集後記

今年度、予定されていた行事の多くが中止になる中でも、たくさんのボランティアの方々が、色々工夫しながら出来ることはやろうとしておりました。今回は、社協行事だけでなく色々な福祉活動も取り上げてみました。

私事ですが、年度初め、キャノンのEOS 6D MARK IIなるデジカメを手に入れて、今年はこのカメラで行事を撮りまくるぞと意気込んでおりましたが、なかなか活躍する場所がありませんでした。ボランティア登録していたかごしま国体も延期です。悔しい限りです。

次年度こそは、世の中も落ち着き、楽しく、社協行事が出来ればと願っております。

編集委員 大山

星ヶ峯東校区 社会福祉協議会 社協だより

発行 令和3年2月

令和2年度の活動と令和3年度の活動について

星ヶ峯東校区社会福祉協議会 会長 川原 正昭

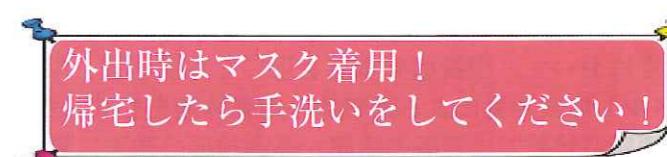
令和2年1月に中国の武漢で発生した「新型コロナウイルス」感染が世界中を巡り、現在、我が国においては、流行の第3派の波が押し寄せ 11の都府県に「緊急事態宣言」が発令され、校区の皆様は感染拡大防止に最善を尽くされていることと思います。

令和2年度は、このようなウイルス禍により私たち校区社協の活動は、計画した事業の中で実施できたのは長寿高齢者のお祝い品等贈呈と鹿児島市赤い羽根共同募金委員会が行った「赤い羽根街頭募金活動」への協力の二つの活動だけでした。そのため、会費の多くが残ることになったことから、12月の第3回福祉委員会で、屋根付きバス停に「バス待ち」や「ウォーキングの休憩所」として「ベンチ」を設置することを決議し、鹿児島市に設置申請をしたところ、第5公園前、県営住宅前、中央公園前、星ヶ峯東、福祉センター前の5ヶ所に設置できることになり、3月中には設置したいと思います。

さて、令和3年度には、新型コロナウイルスの流行が収束し、これまで同様の活動が出来ることを信じて、「三世代ふれあいグラウンドゴルフ大会」「介護講習会」「一日バス旅行」等を計画したいと考えております。

しかしながら、感染拡大が収まらず「密」を伴う活動が難しくなることを考慮して、新規事業として、交通安全協会星ヶ峯東支部や校区あいご会と連携して、小・中学生を対象に「交通安全」に関する標語募集を考えているところです。

令和3年度も、新しい町内会選出の福祉委員各位とともに高齢者等に優しい校区星ヶ峯東を目指し、地域福祉における諸々の課題解決に努めて参りますので、校区の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。



年末、小・中学生と一緒に赤い羽根街頭募金を行いました！

「赤い羽根共同募金にご協力をおねがいします！」と10月と12月にタイヨー星ヶ峯店で街頭募金をいたしました。

社協の一員である民生委員はお手伝い。

その日はたくさんの小学生・中学生もお手伝い！元気な明るい声が名様に届いたようです。皆からたくさんの温かいご協力を頂きました。有り難うございました。

福祉委員 冠満 良子

